

14th シーケンサー利用技術講習会

CAGEデータ解析およびFANTOM5データベース利用実技講習会

2017/12/05 tue 9:30 ▶ 12:30

午後からKobe NGS Dayが開催されます。 http://www2.clst.riken.jp/phylo/events_dir.html

場所：理化学研究所 神戸キャンパス 多細胞システム形成研究センター(CDB)
A棟7階セミナー室 N701/703

主催：理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター 機能性ゲノム解析部門

協力：国立遺伝学研究所

理化学研究所と国立遺伝学研究所は国立研究開発法人日本医療研究開発機構・創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業・バイオリジカルシーズ探索ユニットにおいて、研究開発課題「生体試料を用いた大規模機能ゲノム解析による創薬等支援及び技術基盤の整備(高度化)」として採択され、創薬やライフサイエンス研究を支援するプロジェクトとして、外部研究者に次世代シーケンス解析技術を提供しています。本事業の一環として、次世代シーケンサー利用技術の普及を目的とした講習会を実施いたします。

プログラム

- | | | |
|--|-------|-------------------|
| 1. CAGE法、FANTOM5に関する概要 | 講義 | 理研・橋本浩介、野口修平 |
| 2. データの見方、使い方、品質チェックの方法 | 講義 | 理研・粕川雄也 |
| 3. FANTOM5データを使ったCAGE解析実習 | 講義/実習 | 理研・粕川雄也、橋本浩介、野口修平 |
| 4. DDBJ Sequence Read Archive(DRA)と
Japanese Genotype-phenotype Archive(JGA)の紹介 | 講義 | 遺伝研・児玉悠一 |
| 5. 技術支援のご紹介
(自身のCAGE解析に着手するために) | 講義 | 理研・眞鍋理一郎 |
| オプション ラボツアー | 見学 | 理研・工樂樹洋 |

※ 講義、実習等は日本語で行います。

※ 5. 技術支援のご紹介は、当日午後開催される、Kobe NGS Dayにおいて行います。

募集対象：

大学、大学院、各種研究機関、企業等においてトランスクリプトーム解析を用いて研究を行なう方、次世代シーケンサーデータの利用を予定している方、もしくは利用に興味のある方を対象としています。

特に今回は、ご自身で持参いただいたパソコンをクライアントとして用いLinuxサーバにアクセスした実習を行うことから、LinuxとRに関する基礎知識と経験のある方を対象者といたします。

定員：15名

希望者多数の場合は、参加締め切り後に書類選考にて選抜を行います。

参加費：500円

当日受付へご持参ください。

お問合せ・お申込み先：

国立研究開発法人 理化学研究所
ライフサイエンス技術基盤研究センター 機能性ゲノム解析部門

シーケンサー利用技術講習会担当 齋藤 力、山本 由美子

〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-7-22

Tel : 045-503-9250 / 9237

E-mail : sequencer-tech-course@ml.riken.jp



◀ お申込みサイトはこちらです